

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

I 10 世紀のイスラーム世界の分裂 (配点 20 点)

- ※ 6 行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 15 行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。(以上IIIも同)

<1 ファーティマ朝の成立>

- ① ファーティマ朝が成立したこと 1 点
- ② シーア派であること… 1 点
 - ※ 「イスマーイール派」も可
- ③ チュニジア (北アフリカ) におこったこと… 1 点
- ④ カリフを自称したこと… 1 点
- ⑤ ④はスンナ派カリフ (アッバース朝カリフ) に対抗するためだったこと… 1 点
- ⑥ エジプトに進出したこと… 1 点
- ⑦ イドリース朝を滅ぼしたこと… 1 点
- ⑧ カイロを建設したこと… 1 点

<2 後ウマイヤ朝のカリフ自称>

- ① (イベリア半島に) 後ウマイヤ朝が成立していたこと… 1 点
 - ※ 「後ウマイヤ朝が建国された」は不可
- ② カリフを自称したこと… 1 点
- ③ ②はファーティマ朝に対抗して行ったこと… 1 点
- ④ ②がアブド=アッラフマーン 3 世によってなされたこと… 1 点
- ⑤ 3 人のカリフが鼎立したこと… 1 点

<3 ブワイフ朝の成立>

- ① ブワイフ朝が成立したこと… 1 点
- ② シーア派であること… 1 点
 - ※ 「十二イマーム派」も可
- ③ イラン系であること… 1 点
- ④ カスピ海南岸からおこったこと… 1 点
- ⑤ バグダードに入城したこと… 1 点
- ⑥ カリフから大アミールの称号を与えられたこと… 1 点
- ⑦ ⑥によって軍事・行政権を得たこと… 1 点
- ⑧ ブワイフ朝がイクター制を実施したこと… 1 点

<4 サーマーン朝の成立と統治>

- ① サーマーン朝が成立していたこと…1点
※「サーマーン朝が建国された」は不可
- ② 中央アジアのイスラーム王朝であること…1点
- ③ スンナ派であること…1点
- ④ イラン系であること…1点
- ⑤ 都がブハラであること…1点
- ⑥ サーマーン朝によりトルコ人の改宗（イスラーム化）が進んだこと…1点
- ⑦ サーマーン朝によりトルコ系マムルークがイスラーム世界に輸出されたこと…1点
- ⑧ マムルークは各地で実権を握ったこと…1点

<5 カラハン朝とトルキスタン>

- ① カラハン朝が成立したこと…1点
- ② スンナ派であること…1点
- ③ トルコ系であること…1点
- ④ サーマーン朝を滅ぼしたこと…1点
- ⑤ 中央アジアを支配したこと…1点
- ⑥ パミール高原東西のイスラーム化・トルコ化が進んだこと…1点
- ⑦ ⑥の地域がトルキスタンと呼ばれるようになったこと…1点

<6 ガズナ朝の成立>

- ① ガズナ朝が成立したこと…1点
- ② アフガニスタンに建国されたこと…1点
- ③ 建国者はトルコ系マムルーク（アルプテギン）であったこと…1点
- ④ （西北）インドに侵入したこと…1点

<7 論理構成点>（=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし。IIIも同）

- ① <1>～<6>の地域に言及していること…1点
- ② ファーティマ朝と後ウマイヤ朝による「カリフ自称」が明記されていること…1点

II A 宋・元朝における東西交易活動 B 清朝の中国統一 （配点 30点）

- ※ 漢字の誤りは不可
- ※ ひらがな表記は不可
- ※ b音をv音で表記しているものは不可
- ※ 空欄の後の語句を入れてしまった場合は許容（以上IVも同）
- ※ A(8)は2点 その他 各1点

- A
- (2) 占城米, チャンパー米など 可
- (3) 周 不可

(5) 1点満点 ※時期と内容が書かれていなければ加点しない

① 唐代以降に設置され、海上交易(貿易)事務を管理したこと…1点

(6) ザイトン 不可 (設問文に書いてあるため)

(8) 2点満点

① 宋が兄、遼が弟としたこと…1点

② 宋から遼へ、絹や銀を贈ったこと…1点

※「宋が贈った」ことが分からなければ加点しない

③ 国境の現状維持が定められたこと…1点

B

c 太宗 不可 (リード文に書いてあるため)

e 弁髪 可

(14) 満州八旗 可

(15) チャハル部 可

Ⅳ キリスト教会の分裂 (配点 20点)

<1 聖像崇拜論争と聖像禁止令の発布>

① イスラーム圏(教)では偶像崇拜が禁止されていたこと…1点

② ビザンツ(東ローマ)帝国(コンスタンティノーブル教会)とイスラーム圏が近接したこと…1点

③ コンスタンティノーブル教会(ビザンツ帝国)で聖像崇拜論争が起こったこと…1点

④ ビザンツ帝国で聖像禁止令が発布されたこと…1点

⑤ ④が726年に発布されたこと…1点

⑥ ④はレオン3世が発布したこと…1点

<2 ローマ教会のフランク王国への接近>

① コンスタンティノーブル教会がローマ教会の首位権を否定していたこと…1点

② ローマ教会がゲルマン人への布教を進めていたこと…1点

③ ②のために聖画像(イコン)が必要であったこと…1点

④ ローマ教会が聖像禁止令に反発したこと…1点

⑤ ローマ教会が新たな政治上の保護者を求めたこと…1点

⑥ ⑤としてローマ教会がフランク王国に接近したこと…1点

⑦ 教皇がピピン(小ピピン, ピピン3世)のクーデタを承認したこと…1点

⑧ ピピンがカロリング朝を創始したこと…1点

⑨ ピピンが教皇にラヴェンナ地方を献上したこと…1点

<3 カール戴冠と西ローマ帝国の復活>

① 教皇がカール大帝(シャルルマーニュ)に戴冠したこと(カール戴冠)…1点

② カールに戴冠した教皇がレオ3世であったこと…1点

③ ②がカールにローマ皇帝の冠を授けたこと…1点

④ ①により(西)ローマ帝国が理念的に復活したこと…1点

⑤ 教皇(ローマ教会)がビザンツ帝国に対抗したこと…1点

<4 東西教会の分裂>

- ① 東西教会が互いに破門しあったこと…1点
- ② 東西教会の分裂が1054年に起こったこと…1点
- ③ 西にローマ=カトリック教会が成立したこと…1点
- ④ 東にギリシア正教会が成立したこと…1点

<5 論理構成点>

- ① <1>~<4>がバランスよく記されていること…1点
- ② 聖像禁止令→ローマ教会のフランク王国への接近→カール戴冠→東西教会の分裂の流れが明記されていること…1点

Ⅳ A スペインの発展と衰退 B ロシアの東方進出 (配点 30点)

※A(8), B(21) (イ) 2点 その他 各1点

A

- (1) ウマイヤのみ 不可
- (5) トルデシリャスのみ 不可
- (6) **1点満点**
 - ① イスラーム教国であるオスマン帝国と同盟したこと…1点
- (8) **2点満点**
 - ① カトリックカルター派かの選択権が認められたこと…1点
※「カルヴァン派は選べない」なども可
 - ② 選択権が認められたのは諸侯と帝国都市であったこと…1点
- (12) ピレネー 不可

B

c

 アゾフ海× 許容

- (13)((イ) ドン=コサック 可
- (15) 康熙 不可
- (16) キャフタ 不可
- (17) カルロヴィッツのみ 不可
- (18) クリム=ハンのみ 不可
- (21)(ア) 天津のみ 不可
 - (イ) **2点満点**
 - ① 新たに天津を開港したこと…1点
 - ② 清がイギリスに九龍半島南部を割譲したこと…1点

以上